

入札説明書等に対する質問回答書

委託事業名：令和7年度三国地区外有害鳥獣（二ホンジカ）誘引捕獲等委託事業

質問番号	質問内容	回答
1	誘引餌が70回分と、かなりの量がありますが、誘引餌を置いておく場所がありますでしょうか。	くくり罠1か所につき、1個の誘引餌の設置を想定しています。30基のくくり罠を使用して第1回、第2回を実施するため、誘引用も併せて70回分としています。保管場所は契約締結後に、協議して決めます。
2	土日や祭日に関係なく30日間、毎日見回りを行うのでしょうか。	第1回目、第2回目の開始後は、土日や祭日に関係なく30日間、毎日見回りを行っていただきます。
3	共通仕様書には、「餌が無くならないように常に補給を行わなければならない」とありますが、一日に30地点全ての誘引餌を交換することは少ないと考えられます。その上で、購入予定の誘引餌（鈹塩、ヘイキューブ）の量が70回分と、かなりの量がありますが、誘引餌の用途は、どのような方法を予定されていますでしょうか。	誘引餌の用途は、くくり罠への誘引です。毎日すべての箇所の誘引餌を交換するのではなく、必要な箇所に適宜追加していくことを想定しています。
4	センサーカメラのデータの回収を行う際の交換用SDカードと電池は、既に用意されているのでしょうか。	センサーカメラの状態を確認いただき、交換が必要だと判断される場合はセンサーカメラ、SDカード、電池を交換します。交換する物品は、仕様書に記載の通り受託者に購入いただきます。予定数量以上に交換が必要だと判断された場合は、赤谷センターから貸与します。
5	不嗜好性植物として扱う植物種について、一覧表などはありますか。	契約締結後、受託者に提供いたします。
6	林小班の範囲を示した地図などはありますか。	捕獲駆除とモニタリング調査の図面は別添の通りです。 また、詳細図（5000分の1）については、契約締結後、受託者に提供いたします。
7	センサーカメラ設置地点である51地	51地点全ての箇所での調査を想定してい

	点すべての地点で、簡易摂食調査を実施するのでしょうか。	ます。
8	従事者名簿を提出する必要があると思いますが、業務受託後に従事者を追加することは可能でしょうか。 (追加従事者は、入札説明書に記載のある要件を満たしたものです)	差し支えありません。
9	くくりわなを使用する場合、必ずしも誘引餌は必須ではないかと思いますが、全てのわなに誘引餌を設置する必要があるのでしょうか。	全ての箇所への誘引餌の設置を想定しています。また、業務の詳細については作業を進めていく中で協議により決めさせていただければと思います。
10	くくりわなは、「オリモ式大物罟 OM-30 型」を購入することとなっていますが、協議の上、別機種とすることは可能でしょうか。	協議し、同等品として認められたのであれば、別機種の使用も可能です。
11	わなを稼働させない誘引期間についても毎日の見回りは必要でしょうか。	見回りを行い、日報を提出していただきます。
12	クマ等の野生鳥獣による掘り起こし防止するため、消石灰を散布のうえ覆土とありますが、埋設穴を電気柵で囲う対策に変更可能でしょうか。 (消石灰を散布のうえ覆土ではクマの掘り起こしを防止することはできないと予想されるため)	消石灰を使用した対応を予定していますが、かかり増し部分を受託者負担で設置することは可能です。
13	作業内容は、「カメラの状態を確認し、交換が必要と判断した場合は～交換する」とあるが、SDカードの回収・交換（回収した場合のデータの抽出・分析）や電池の交換等は不要でしょうか。また、作業の回数は、何回の想定でしょうか。	必要だと判断された個所では SD カードと電池の交換を行っていただきます。回収した SD カードについては、データの抽出・分析を行っていただきます。作業の回数は、51 箇所の確認・交換を 1 回行うことを想定しています。
14	「委託契約締結の翌日から令和 7 年 1 月 28 日（金）の間で、連続する 30 日を 2 回に分けて、くくりわなによる捕獲作業を実施する(捕獲・見回り・給餌による誘引作業・検体・メンテナンス・埋設含む)。第 1 回目、第 2 回目の開始時にくくり罟を 30 基設置する。ま	①30 日（誘引 7 日捕獲 23 日）×2 回の 60 日の作業となります。

	<p>た、第1回目、第2回目の終了時にはくくりわなを撤去する。また、第1回目と第2回目の開始後1週間は誘引期間とし、罾は稼働させない。なお、目標頭数が捕獲できた時点で、実地作業は終了とし、ワナ等の撤去を行うこと。」との表記が御座いますが、これは</p> <p>①30日(誘引7日捕獲23日)×2回の60日の作業</p> <p>②30日間のうち7日誘引→8日捕獲→7日誘引→8日捕獲の30日の作業</p> <p>上記2点ではどちらでしょうか？</p>	
15	<p>(1)センサーカメラによる生息・生態調査</p> <p>(2)ニホンジカによる森林への影響調査</p> <p>上記2項目はそれぞれ現場での作業は何日間、または何回を予定しておりますか？</p> <p>また契約締結から履行期限までカメラを撮影し続けるのであれば電池の数は記載にある31個の数量ではならず、データを細かく回収するのであれば交換するSDカードが足りないのですがこれらは必要がない、または貸与頂けるのでしょうか？</p>	<p>(1)、(2)ともに51箇所で行っていただきます。日時は特に定めておりません。</p> <p>予定数量以上に交換が必要だと判断された場合は、赤谷センターから貸与します。</p>
16	<p>(1)センサーカメラによる生息・生態調査</p> <p>現在、51箇所に設置しているセンサーカメラの状態を確認し、交換が必要と判断した場合は受託者負担により以下の物品を交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センサーカメラ 3台 ・SDカード 3個 ・電池 31個 <p>上記記載が御座いますが、この数量以上に交換が必要だった場合、記載数を超えるものは購入しなくても良いので</p>	<p>1つ目の質問については上記回答参照(質問番号:15)</p> <p>センサーカメラが正常に作動しているか、SDカードの容量が上限に達していないか、電池残量が切れていないかを確認していただきます。これらについて必要な箇所だけ修整いただければ、予定数量を購入していただかなくても差し支えありません。予定数量に達しなかった場合は、契約金額の減額対象となります。</p>

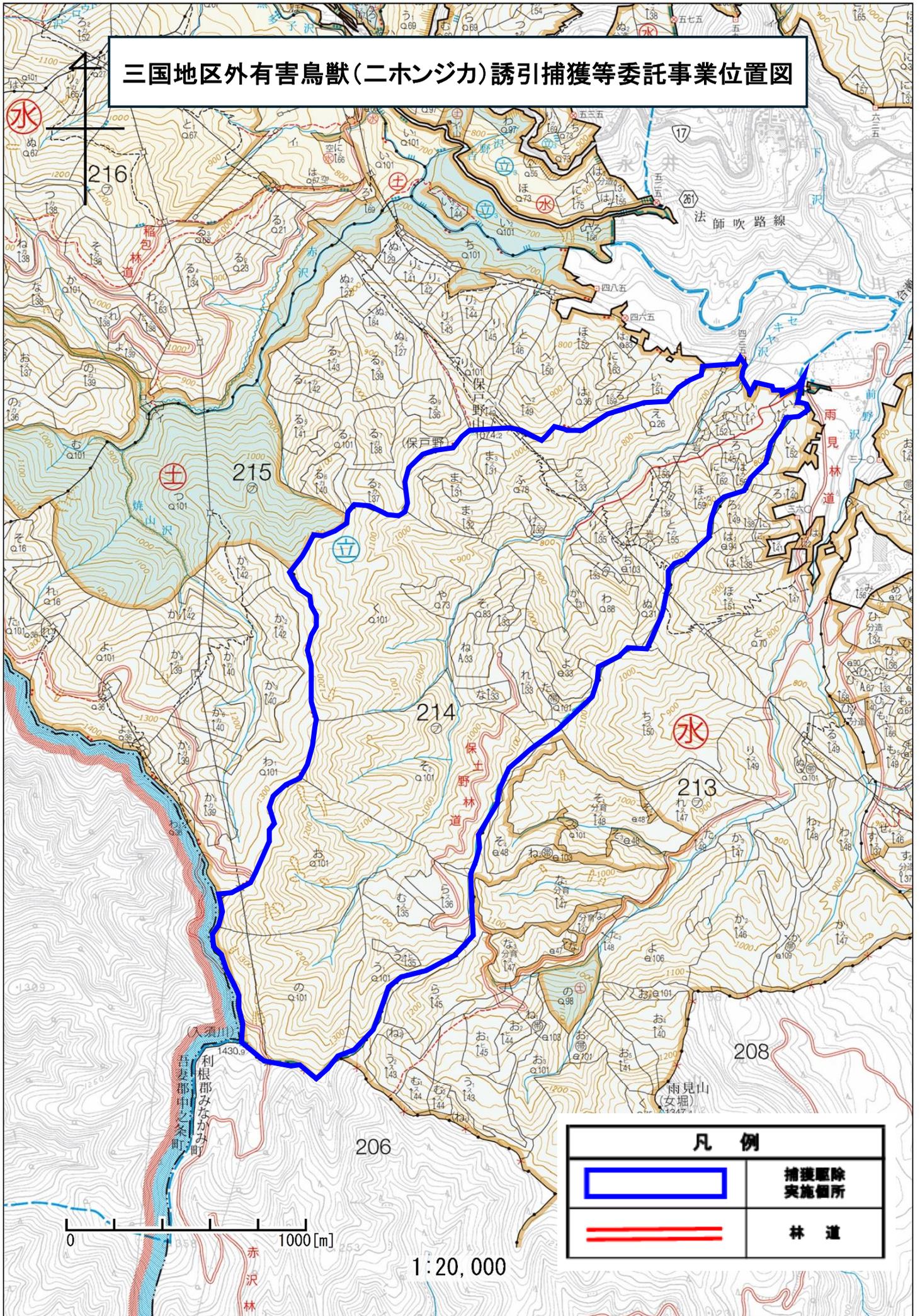
	しょうか？ また、破損がなかった場合購入は不要なのではないでしょうか？	
17	予め2つ目の埋設穴を掘削することは可能か。	差し支えありません。
18	「～二ホンジカ影響簡易チェックシート(別紙3)による簡易摂食調査を実施する。」とあるが、別紙2では「2種類の摂食状況調査(詳細摂食調査及び簡易摂食調査(表1))を10月に実施する。」とあるが、どちらが正しいでしょうか。 また、詳細摂食調査も実施する場合、調査手法はどのようなものなのでしょうか？	51 地点で実施する調査は、簡易摂食調査のみです。別紙2で詳細摂食調査とあるのは間違いなので、別紙2を修正します。
19	「～摂食比較調査及び分析を実施する。」とあるが、調査内容は別紙4に記載のある「種ごとの植被率・摂食率について調査」と「簡易摂食調査及び詳細摂食調査」を実施する理解でよいでしょうか。 また、「種ごとの植被率・摂食率について調査」では、ササ以上の植物種を対象とする理解でよいでしょうか。	防鹿柵の内外での調査は、簡易摂食調査のみです。別紙4で詳細摂食調査とあるのは間違いなので、別紙4を修正します。

・カメラの交換台数が3台に満たなかった場合、減額となるか。(質問番号：16)

・カメラの見回り回数に指定はあるか。(質問番号：15)

については回答内容重複のため省略する。

三国地区外有害鳥獣(ニホンジカ)誘引捕獲等委託事業位置図



凡例	
	捕獲駆除実施箇所
	林道

